



クルージングの終点では「生まれたての水」が待っています



スノーモービルに引っ張られて源流の森へ出発！



後向きに座るガイド(右から2番目)が位山の自然を説明します

豊かな源流の森を「雪上クルージング」
(2月1日撮影 モンデウス飛騨位山スノーパーク)

広 報

たかやま

2/15 2009 第1080号

平成21年2月15日発行 毎月1日・15日発行

空き家紹介制度がスタート	2
緊急雇用・共同事務処理室を設置	3
定額給付金詐欺にご注意ください	3
得とく商品券販売開始	4
巨樹巨木トレッキングツアー参加者募集	4
ピエンナーレ入賞作品紹介	8

ふるさと納税で
飛騨高山を
応援してください

いただいた寄附金は、
魅力ある高山のまちづくりに
活かせます。
(問合せ先 企画課 ☎35-3131)



住みたい空き家はホームページで

空き家紹介制度がスタート

市では、都市部からの移住者、いわゆる「ふるさと暮らし」を希望する方々に対して、空き家情報を提供する『空き家紹介制度』を創設しました。



空き家の紹介や補助金など、ふるさと暮らしについては
<http://www.city.takayama.lg.jp/chiikishinkou/hurusatogurasi.html>

飛騨高山ふるさと暮らし

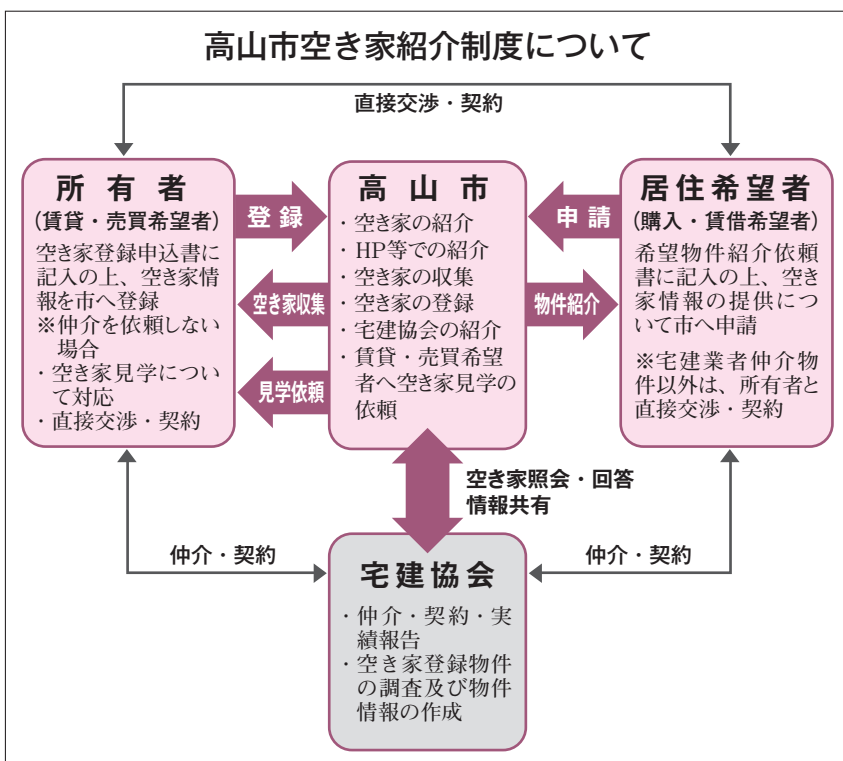
検索

空き家を登録し 希望者に紹介

空き家をお持ちで移住者に借りたい・売りたいと考える所有者の方は、市または岐阜県宅建物取引業協会飛騨支部(宅建協会)に「空き家紹介」の登録を申請します。登録された空き家は、外観の写真や部屋の間取り、位置図など詳しい内容を、ホームページで公開するとともに、相談窓口を訪れた方に対して情報を提供します。

空き家の登録や情報収集、入居希望者の見学など、市と宅建協会が連携して、売りたい方(貸したい方)と移住したい方の橋渡し役となり、高山市への移住・二地域居住を推進していきます。

高山市空き家紹介制度について



なぜ移住交流を 促進するのか

人口減少時代、過疎化が進む農山村地域においては、集落機能の維持が危ぶまれています。

一方、ライフスタイルの変化などにより、都市部の人々の間には「静かにのんびり暮らしたい」「自然環境の恵まれた場所に住みた

い」など、生活環境の向上を求める傾向が強まっています。こうした地域の実情と都市部住民のニーズをマッチングさせることで、都市農村交流を促進し、農山村地域の交流人口を増加させるとともに、新たな活力によるビジネスモデルの構築と地域の活性化が期待できます。

各課のニーズを集約し 効率的な事務処理を 「共同事務処理室」を設置

雇用状況の悪化を受け、昨年12月から失業された方などを市が賃金職員として直接雇用する「緊急雇用対策事業」には、多くの方が登録申請されました。市では、少しでも多くの方に雇用の場を提供するために、一人分に満たない各課の仕事を集約して対応する「共同事務処理室」を設置しました。



雇用機会を拡大するために、全庁あげてワークシェアする組織を立ち上げるのは、全国でも初めてのことです。

問合先 総務課
☎35-3133

●移住者にインタビュー



吉原 美香さん
(新宮町)
平成18年に埼玉県川越市から移住。移住後、ひだ清見観光協会職員やインタープリターとして活躍中。

移住を決意した一番の理由は、人の温かさと豊かな自然です。

現在は、ひだ清見観光協会で働いているので、この素晴らしい飛驒の魅力を、より多くの方々に伝えていきたいです。観光協会の仕事以外にも、インタープリターをしていますので、自然豊かな高山市をどんどんPRしたいです。



谷本 茂樹さん
(朝日町立岩)
平成20年に名古屋から移住。移住後、税理士事務所を経営。

36年間、名古屋方面で生活してきましたが、子どもたちも社会人になったことを機に、田舎で過ごそうと考え、妻と一緒に朝日地域に引越しました。民家を借りるにあたっては、市から一部補助金をいただきました。

自然の厳しさもありますが、親切な地域の方々に支えられ、快適な生活を送っています。

定額給付金の給付をよそおった「振り込め詐欺」にご注意ください

「定額給付金」については、まだ市民のみなさんにご連絡や給付を行う段階ではありません。

- 市町村や総務省などがATM(現金自動預払機)の操作をお願いすることは絶対ありません。
- 市町村や総務省などが、「定額給付金」の給付のために、手数料などの振込みを求めることは絶対にありません。
- 不審な電話がかかってきた場合には、気軽にご相談・お問い合わせください。

問合先 定額給付金室
☎36-3201

さまざまな支援で 移住者をサポート

市ではふるさと暮らしを希望する方をサポートするため、さまざまな支援をしています。

- ▼持ち家空き家改修費補助金
購入した空き家の内装や水周りなどの改修に要した費用の1/2以内を助成(100万円を上限)
- ▼借家等賃借料補助金
空き家を賃借する場合、月額賃借料の1/3以内を助成(1万5千円を上限、助成期間3年間)

いずれの補助金も飛驒地域以外から高山市に転入後6カ月以内の方が対象で、5年以上継続して居住することが条件です。

また、UIJターンなどを対象とした家賃助成や、農園付きの滞在施設の貸し出しに対する支援、子育てに関わる支援など、幅広くきめ細やかな支援を準備していますので、高山市でのふるさと暮らしに興味がある方に紹介してください。

問合先 地域振興室
☎35-3524

岐阜県市町村振興補助金の交付を受けて、さまざまな事業を実施しています

- ・臨床研修医等支援事業
- ・粗大ごみ再利用化事業
- ・児童遊園公衆便所整備事業
- ・外国語パンフレット作成
- ・生涯学習拠点施設バリアフリー整備事業
- ・救急資器材整備事業

問合先 財政課
☎35-3132

使って「お得」
当たって「お得」
ダブルで「お得」の

得とく商品券 販売開始!



をお買い求めください。

商品券発行総額

・5億円

商品券販売所

・高山商工会議所、各商工
会の本支所、市内金融機
関など

一回の購入限度額

・30万円(額面)

販売期間

・平成21年2月16日から

使用可能期間

・平成21年2月16日～8

月15日(6カ月間)

取扱可能店舗

・原則、市内に本店を有
する店舗ですが、一部使
用できない店舗や業種が
あります。詳しい店舗一
覧は、商品券購入時にお
渡しします。

問合せ先

高山市レジャー付き商品
券委員会(商工会議所内)
☎32-03380

市では、厳しい経済情
勢を踏まえて、家計の応
援と地元商店の活性化を
図るため、高山市プレミ
アム付き商品券委員会
(商工会議所や各商工会
が組織)が行う商品券発
行事業に対して、商品
券のプレミアム分10%
(5000万円)を補助し
ますが、その商品券が2
月16日から販売開始とな
ります。

商品券は、額面1、
000円券を900円に
て販売。さらに使用済み
商品券の半券部分は、後
日行われる抽選会の抽選
券にもなります。

この機会に、ぜひ商品券

冬の位山を体験しよう!

巨樹巨木トレッキングツアー

源流の森「位山」を、ガイド
とともにトレッキングします。
一味違った位山の自然を満喫
します。

期日 3月1日(日)

時間 午前8時30分～午後3時

場所 モンデウス飛騨位山ス
ノーパーク(一之宮町)

参加費 2500円(小学生以
下は2000円)昼食・土産付

申込方法 2月22日(日)まで

TEL・FAX

◆申込時に次のコースを選択
してください。

◎初心者コース：ツリーク
ライミング、雪上クルージン

グ、餅つき体験
◎健脚コース：かんじき
を履いてインストラクター
の案内で位山ウオーク



問合せ先

一之宮支所基盤産業課
☎53-2211
FAX 53-2948

★★★ 誘客増、期待高まる ★★★

ミシュラン三つ星 高山2度目獲得

フランスのタイヤメーカー「ミシュラン」が
発行する旅行ガイドブック「グリーンガイド・
ジャポン」で、高山市が最高評価の観光地
に選ばれました。昨年度に引き続き「フラン
ス人がわざわざ旅行する価値がある」場
所とされる最高峰「三つ星」の格付けです。

同じくミシュランが発行する「ボワイヤジェ
プラティック・ジャポン」で、「必ず訪れるべき」
と、三つ星評価の観光地に選ばれた昨年、
高山市を訪れる外国人観光客は前年比
29%増になりました。2度目の最高評価に、
今後のさらなる誘客増が期待されます。

★三つ星に格付けされた観光地

中部地方

高山、白川郷、五箇山、伊勢神宮
東京とその周辺

東京、高尾山、富士山、日光

京都と関西

京都、奈良、法隆寺、高野山、姫路城

東北地方

松島

中国地方

宮島

九州、沖縄

屋久島、川平湾

計17カ所

問合せ先 観光課 ☎35-3145

飛騨高山クア・アルプの休業について

飛騨高山クア・アルプ(越後町)は平成14年のリニューアル
オープン以来、多くの方にご利用いただきましたが、建物・設
備の老朽化による安全確保や、安定した運営が困難になったた
め、平成21年3月31日(火)をもって休業します。

なお、回数券をお持ちの方は、平成21年4月1日(水)から4
月30日(木)までの1カ月間、クア・アルプのフロントにて現
金で払い戻しをします。割引券やサービス券、優待券などは対
象外です。

問合せ先 飛騨高山クア・アルプ ☎36-0200

無料経営相談窓口

申込 高山商工会議所
問合せ ☎32-0380

商工会議所と各商工会が合同で、経営上の問題や事業継承などで悩んでいる中小企業者の方に、専門家による無料相談を行います。

参加資格 市内の中小企業者

期日 2月24日(火)

時間 午後1時～5時

場所 高山商工会議所(天満町5)

申込方法 2月23日(月)までに **TEL**

「露の都」さん講演会&落語 ～家庭教育から始まる男女共同参画講演会～

問合せ 市民活動推進課
☎35-3412

男性社会といわれる落語界で活躍する女性落語家「露の都」さんを招き、講演会と落語で楽しく学びませんか(託児の必要な方は、事前に申込みください)。

講師 露の都さん(落語家)

期日 3月12日(木)

時間 午後7時(開場は午後6時30分)

場所 市民文化会館(昭和町1)

定員 400人

※本庁、各支所、市民文化会館で配布する整理券(無料)が必要です。

公民館講座「健康護身術」

申込 生涯学習課
問合せ ☎35-3123 FAX35-3414

いざというときに自分や家族の身を守るとともに、日々の健康増進にも役立つ護身術です。

参加資格 市内在住・在学・在勤の女性(高校生から50歳位まで)

期日 3月3日(火)、5日(木)、11日(水)全3回

時間 午後7時～9時

場所 市民文化会館(昭和町1)

定員 20人(超えた場合は抽選)

申込方法 2月25日(水)までに
TEL・FAX・HP

平成21年度 高山市スポーツ少年団入団説明会

入団しようと思っている方、興味のある方、また他種目の説明を聞きたい方はぜひご参加ください。

問合せ 市スポーツ少年団事務局
☎36-4307

高山地区	3月1日(日)	飛騨高山ビッグアリーナ	午後1時～2時
清見地区	3月1日(日)	清見高齢者運動広場(清見ドーム)	午前10時～11時
一之宮地区	3月4日(水)	一之宮公民館	午後7時30分～8時30分
久々野地区	3月3日(火)	久々野公民館	午後7時30分～8時30分
奥飛騨温泉郷地区	3月8日(日)	奥飛騨総合文化センター	午前10時～正午

※その他の地区については、事務局までお問い合わせください。

母子福祉センター

申込 社会福祉協議会
問合せ ☎35-0294

親子クッキング・春de親子de科学館

ひとり親家庭への育児援助・親子の交流を目的に、季節の味覚クッキング(デザートづくり)やバスハイキングを行います。

親子クッキング

期日 2月20日(金)

時間 午後7時～9時

場所 総合福祉センター(昭和町2)

定員 15人(超えた場合は抽選)

参加料 無料

申込方法 2月18日(水)までに
TEL

春de親子de科学館

期日 3月8日(日)

時間 午前7時～午後6時30分

場所 総合福祉センター集合(昭和町2)⇒名古屋市科学館へ

定員 40人(超えた場合は抽選)

参加料 無料(科学館入館料と昼食などは各自実費負担)

申込方法 2月24日(火)までに
TEL

●●● 荒城農業体験交流館体験教室 ●●●

対象 市内在住・在勤の方

場所 荒城農業体験交流館(国府町八日町)

申込方法 **TEL・HP** ※定員を超えた場合は抽選

申込 荒城農業体験交流館
問合せ ☎72-1066

体験教室名	期日	時間	定員	参加費	申込期限
そば打ち体験教室	3月4日(水)	午後7時～9時30分	15人	1,000円	2月25日(水)
うどん打ち体験教室	3月11日(水)	午後7時～9時30分	15人	500円	3月4日(水)

たかやま市民カレッジ

申込 生涯学習課
問合せ ☎35-3123 FAX35-3414

対象 市内在住・在学・在勤の方(高校生以上)

時間 午後1時30分～3時30分 **場所** 市役所201会議室(花岡町2)

参加料 無料 **定員** 各30人

申込方法 3月4日(水)までに **TEL・FAX・HP**
※定員を超えた場合は抽選

講座名	講師	期日	内容
経済が成長する理由(わけ)	黒川 博 (岐阜経済大学教授)	3月14日(土)	現在の企業戦略などについて事例を交え解説します。
インターネットの安全利用	猪平 進 (岐阜経済大学教授)	3月21日(土)	多発するネット犯罪被害への対応策について学びます。

募 集

YOU&MEサロン ぱれっと無料法律相談

申 込 市民活動推進課
問合先 ☎35-3412

対象 市内在住の方
期日 3月17日(火)
時間 午後1時～4時
場所 市役所(花岡町2)
定員 7人(超えた場合は抽選)
申込方法 3月3日(火)までに **TEL**

消費者価格調査モニター

申 込 市民活動推進課
問合先 ☎35-3412

店頭小売店の調査・報告や消費者の意見・要望の提出などを行っていただく消費者モニターを募集します。

対象 市内在住の方
定員 15人(超えた場合は抽選)
任期 1年間
申込方法 「消費者モニター」と明記の上、住所・氏名・電話番号を記入し、3月10日(火)までに **TEL**・**ハガキ**・**HP**

飛驒インタープリターアカデミー

申 込 飛驒インタープリターアカデミー事務局
問合先 ☎62-8411・090-6616-2568
FAX 62-8488
E-Mail hidanac@yahoo.co.jp

飛驒の自然を分かりやすく伝えるための基礎知識や、技術を学ぶ「飛驒の自然案内人養成講座」の第7期生を募集します。受講者は、書類選考と面接を経て決定します。

受講期間 7月～平成22年5月(原則土・日・祝日開講)
内容 ①総合コース(全52講座)
②専門コース(全28講座)
定員 ①15人 ②10人
受講料 ①315,000円 ②178,500円
申込方法 3月23日(月)までに **TEL**・**FAX**・**MAIL**

市民ふれあいファミリー農園利用者募集

問合先 農務課
☎35-3141

対象 農地を所有または耕作していない市民で、市税滞納のない方
募集区画 「塩屋農園」23区画、「下切農園」8区画(定数内なら1人複数可能)
1区画の面積 33㎡(10坪)
貸出期間 1年間(5年間継続可)
使用料 年間6,110円(1区画)
申込方法 2月27日(金)までに農務課窓口・**HP**にある申込書に記入し提出

卸売市場食堂施設使用の入札

問合先 卸売市場管理事務所
☎34-1818

公設地方卸売市場の食堂施設使用者の入札の申込みを受け付けます。
物件 食堂102㎡(食堂面積61㎡、厨房面積41㎡)
使用期間 平成21年4月1日～平成24年3月31日(3年間)
申込資格 市内に住所を有する個人か法人で、市税の滞納がなく食堂経営の免許を有する方
申込説明会 2月23日(月)午後1時30分
場所 卸売市場管理事務所(問屋町)
申込方法 3月2日(月)までに所定の様式で

市政モニター

問合先 市民活動推進課
☎35-3412

市政の活性化につなげるための提言やアンケートに協力いただく平成21年度の市政モニターを募集します。

※市政モニターは、要望や苦情を受け付ける制度ではありません
対象 平成21年4月1日現在で市内に1年以上在住し、住民登録のある満20歳以上の方(過去に市政モニターを経験した方は除く)
定員 15人(応募状況、年齢、地域などを考慮し選考します)
任期 1年間
申込方法 「市政モニター希望」と明記の上、住所・氏名・生年月日・年齢・電話番号・職業・関心のある分野・志望動機を記入し、3月10日(火)までに封書で **郵送**・**HP**

自律移動支援プロジェクト実証実験を実施しています

国土交通省と市では、観光都市の魅力向上や観光エリア内の円滑な移動案内などを目的として、「いつでも、どこでも、だれも」が安心して街歩きができるような情報提供を行うことを目的に実証実験を行っています。

携帯端末を使用して、現在位置案内や施設などの情報サービスを取得する参加モニターを募集しています。

対象 どなたでも **参加料** 無料
期日 3月1日(日)までの毎日
体験概要 端末を借りる⇒街歩きをしながら提供される情報を体験⇒返却時にアンケートに回答(約3時間)
申込方法 体験希望日の3日前までに、氏名・年齢・連絡先(住所・電話番号など)・希望日時・希望コース名を記入の上、**FAX**・**HP**

コース名	開始時間	定員	集合場所
Aコース(携帯電話)	午前10時 午後1時30分	各回10人	JR高山駅前 受付所
Bコース(専用携帯端末)	午前10時30分	15人	
Cコース(携帯電話)	午後1時30分	5人	

申込先 “飛驒高山”自律移動支援プロジェクト実証実験事務局
FAX 03-4519-5012
HP http://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/jiritsu_project/
問合先 企画課 ☎35-3131

お知らせ

農業委員会委員選挙人名簿の縦覧

問合せ 市選挙管理委員会事務局
☎35-3133

期間 2月23日(月)～3月9日(月)
(土・日曜日も含む)
時間 午前8時30分～午後5時
場所 市選挙管理委員会事務局
(市役所4階：花岡町2)

確定申告と市・県民税の申告相談

問合せ 税務課 ☎35-3136
<http://www.e-tax.nta.go.jp>

期間 2月16日(月)～3月16日(月)
確定申告会場
飛驒・世界生活文化センター(千島町)
市・県民税の申告相談会場
市役所および各支所(一部の支所については相談日を設定していますのでご注意ください)
※国税庁HP「確定申告書等作成コーナー」でご自分の確定申告書が作成できます。

2月1日現在の人口

総人口 95,025人 (▲44)
男 45,261人 (▲25)
女 49,764人 (▲19)
世帯数 34,291世帯 (+ 3)
()内は前月比

ふるさと納税で

飛驒高山を応援してください

飛驒高山ふるさと基金への寄附受付状況(1月末日現在)

寄附件数 174件
寄附金総額 15,871,000円

みなさんの「想い・願い」をしっかり受け止め
こころのふるさと飛驒高山のまちづくりに活かします

国民年金保険料の納付は、 便利でお得な口座振替を

問合せ 岐阜社会保険事務局
高山事務所
☎32-6111
保険医療課
☎35-3495

口座振替にするとお得です

1年度分を前納すると、年間3,690円の割引
6カ月分を前納すると、年間2,000円(半年1,000円)の割引
当月分を前納すると、年間600円(月々50円)の割引

口座振替による前納を希望する場合は、市役所や社会保険事務所、または銀行の各窓口においてある国民年金用の「口座振替申出書」に必要事項を記入の上、お申し込みください。(既に前納されている方は、申し込みの必要はありません)

提出締切 ・1年度分および上期6カ月分(4～9月分)⇒2月末日
・下期6カ月分(10月～翌年3月分)⇒8月末日
※提出日は、社会保険事務所受付日となりますので、お早めに。

図書館の特別整理日

問合せ 市図書館「煥章館」
☎32-3096

蔵書点検のため、市図書館「煥章館」は3月1日から10日まで休館します。利用者のみなさんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をよろしく願います。

期間中は、閲覧、貸出、予約、延長、所蔵調査などは受付できません。なお、休館中の本の返却は正面玄関内の返却ポストをご利用ください。※分館は開館しています。

期日 3月1日(日)～10日(火) **時間** 終日
場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)

●2月後半のケーブルテレビ番組(主なもの)●

番組名	放送内容
ハイ! 市役所です ○月水金日 12:00～、22:30～ ○火木土 14:00～、21:30～	ご存知ですか?議会の仕組み 生物多様性ってなに?
飛驒高山情報局 ○月水金日 6:30～、9:30～、22:00～ ○火木土 8:30～、11:30～、21:00～	クリスタルライブINあさひ 二十四日市 たかやま市民カレッジ など
わがまち再発見 ○月水金日 8:00～、10:30～、23:30～ ○火木土 10:00～、12:30～、22:30～	人々を魅了する木目 ～飛驒春慶～



※ケーブルテレビでは、このほかにもいろいろな番組を放送しています。ぜひご覧ください。

●2月・3月のこよみ●

2月15日(日) アルコピアアルペンスキー大会(久々野町:ひだ船山スノーリゾートアルコピア)
宇津江四十八滝ソリ遊び大会(国府町:宇津江四十八滝)
平湯大滝結氷まつり(～25日 奥飛驒温泉郷:平湯大滝周辺)
奥飛驒1DAYスノーシューウォーキング(奥飛驒温泉郷:鍋平高原)
22日(日) 第21回全国高校選抜スキー大会/ルディック種目(～24日:朝日町:鈴籠ジャンプはか)
28日(土) 雪と遊ぼう・飛驒の冬体験(～3月1日 一之宮町)
3月1日(日) 飛驒高山雛まつり(～4月3日 市内各所)

2日(月) 高山市議会定例会(～24日 予定)
6日(金) 飛驒高山ドキュメンタリー映画祭(～7日 市民文化会館)
7日(土) 飛驒高山現代木版画ビエンナーレ(～22日 市民文化会館)
8日(日) 高山西RC杯高山市ソフトミニバレーボール大会(ビッグアリーナ)

《今後の予定》

市内各中学校卒業式(3月10日)
丹生川芸能祭(3月15日)

◎ヒッツFMで「声の広報たかやま」を放送しています 1日、15日の午前6時～7時・午後10時～11時

みなさんの笑顔をお届けします…

カメラレポート

毎月15日号は、市民のみなさんに季節の話題や出来事などを主にお伝えしています。



友好交流の活動が評価 高山・デンバー友好協会が総務大臣賞 《1月27日》



海外との姉妹都市提携を結び、創意工夫に富んだ活動団体を表彰する「平成20年度姉妹自治体交流表彰」が行われ、高山・デンバー友好協会（会長：下畑忠男さん、写真中央）が総務大臣賞を受賞しました。

下畑会長は「活動が評価されてうれしい。来年は姉妹都市提携50年の節目。今後さらに交流の輪を広げたい」と話しました。

みんなで作ろう！元気な集落 ワークショップ開催 《2月5日》



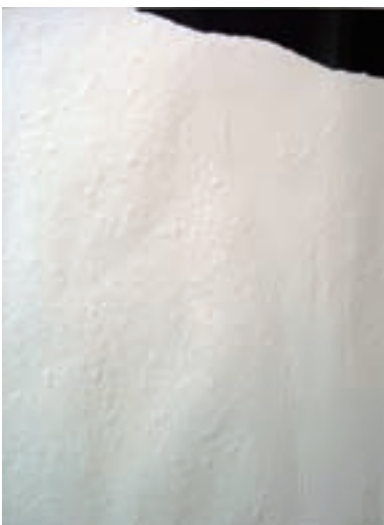
人口減少が進む集落が、今後もその機能を維持・向上などさせていくために、市民、市職員、岐阜経済大学の学生約30人が、自分たちに何ができるかを話し合いました。

昨年秋に実施した集落実態調査をもとに、「もっと他地域の若者たちを巻き込んで」「こういう時こそ、地域が一つにならなくては」などの意見が交わされました。

2年に1度の「美の競演」 第6回飛驒高山現代木版画 ビエンナーレ入賞作品紹介

文化の振興と発信を目的に、木という素材を生かし、新たな技法と発想による「木版画」を全国から公募する「飛驒高山現代木版画ビエンナーレ」。

今回の小中学生部門と一般部門の大賞、飛驒版画賞を紹介します。



飛驒版画賞「記憶の中で 2009-1」
ながせ てつお
長瀬 哲夫さん(花岡町2)



小中学生部門大賞「車の修理をする父」
あらい ふみや
新井 史也さん(丹生川小6)



一般部門大賞「穹 2008-A」
すずき としやす
鈴木 敏靖さん(静岡県)

展覧会

期間 3月7日(土)～22日(日)
時間 午前9時～午後5時
(最終日は午後4時まで)
場所 市民文化会館(昭和町1)